

# 経営トップセミナーI(札幌開催)

両利きの経営と人的資源管理

研修期間 2026年9月11日(金)

対象者 経営者、経営幹部

定員 / 受講料 25名 / 16,000円

日数 / 時間数 1日 / 6時間

研修会場 (独) 中小企業基盤整備機構北海道本部 大会議室(札幌市中央区北2条西1丁目1-7 ORE札幌ビル6階)

## 研修のねらい

環境変化が激しい現代社会においては、中小企業においても、既存の得意技を磨く「深化」と、新しい事業やイノベーションを生む「探索」を両立する「両利きの経営」が求められます。イノベティブなアイデアや挑戦は、従業員がいきいきと働くことのできる環境でこそ促進されると考えられ、人的資源・人財の管理が両利きの経営実現に向けた鍵となります。

本研修では、「両利きの経営」を広く捉え、「深化」「探索」による企業成長と従業員の成長・ウェルビーイングを鼎立するものとして、その実現に資する理論や事例を学びます。

## 研修の特徴

- ・「両利きの経営」を理解し、企業成長と従業員の成長を図るための理論や事例を学びます。
- ・グループワークにより受講者間の研修内容の能動的な学びと理解の深化を図ります。

カリキュラム概要 ※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師(敬称略)
9/11 (金)	9:50~10:00	開講式 オリエンテーション		
	10:00~12:00	経営学/ 人的資本管理論は「学ぶ」ことができるのか、役に立つのか?	<セクション1> 人を大切にす経営と組織成果の関係 担当: 木田 1. 従業員満足、顧客満足、組織成果の緊張関係 2. 交渉と利害調整: 個人と組織の良い関係に向けて ◆交渉演習	
	13:00~17:00	日本企業における従業員のウェルビーイング・エンゲージメント向上に向けて	ゲスト講師との対談を交えながら、事例について議論します。 ◆講演 ◆質疑応答 ◆ワークショップ(ストレス・チェック調査紙等を活用した演習)	小樽商科大学 准教授 木田 世界
		両利き経営のための人的資本管理とケースメソッド	◆講義/ケース説明 ◆ケースディスカッション(グループ)	FWD 生命保険株式会社 執行役員 兼 CHRO 博士(人間科学) 樋口 知比呂
	17:00~17:20	終講式		

## 講師紹介



木田 世界 (きだ せかい) 小樽商科大学商学部商学科 准教授

横浜国立大学国際経営学部卒、同大学院国際社会科学府経営学専攻を修了し2020年に博士(経営学)を取得。独立行政法人日本学術振興会特別研究員、嘉悦大学非常勤講師、西武文理大学専任講師を経て、2022年4月に小樽商科大学の准教授に就任。研究の主軸は組織論および企業と社会の関係性で、従業員のウェルビーイングと顧客満足の両立や、企業の地域貢献などをテーマとしている。ゼミでは地元企業と共同し、人事制度の課題を分析し解決策を共創する活動に取り組んでいる。受賞歴: 経営哲学学会研究奨励賞、木田世界(2021)「組織研究における職務満足とwell-beingの概念の比較検討」『経営哲学論集』第37集.pp.53-60(同題名の経営哲学学会第37回全国大会報告、オンライン開催2020年8月)、経営哲学学会



樋口 知比呂 (ひぐちともひろ) FWD生命保険株式会社 執行役員 兼 CHRO 博士(人間科学)

博士(人間科学)×人事専門家×キャリアコン。アカデミック経歴は、立命館大学大学院博士課程修了Ph.D(人間科学)、カリフォルニア州立大学MBA、早稲田大学政治経済学部卒。UCLAHRCertificate取得。研究テーマは、ワーク・エンゲージメント、従業員エンゲージメント、モチベーション。従業員エンゲージメントに関する研究論文で人材育成学会奨励賞受賞。職業経歴は、通信会社で人事担当者、コンサルティングファームで人事コンサルタント/シニアマネージャー、銀行で人事部長を含む役職者を経て、2021年よりFWD生命にて執行役員兼CHROを務める。人事専門家として30年超の実務経験を有する。国家資格キャリアコンサルタント。主な著書『仕事ができる人が習慣にしていること』(日本能率協会マネジメントセンター)、『動きがいの産業・組織心理学』(春風社)。